

※ 規制区分：処方箋医薬品
 注意－医師等の処方箋により
 使用すること
 貯 法：室温保存
 使用期限：ラベル及び外装に表示
 注 意：「取扱い上の注意」の項参照

キット製剤

	5 mL	10mL	20mL
承認番号	22000AMX00296000	22000AMX00298000	22000AMX00297000
薬価収載	2008年12月	2008年12月	2008年12月
販売開始	2005年9月	2005年9月	2006年5月

※※日本薬局方 生理食塩液

生食注シリンジ「SN」5mL 生食注シリンジ「SN」10mL 生食注シリンジ「SN」20mL

【組成・性状】

販売名	生食注シリンジ「SN」5mL	生食注シリンジ「SN」10mL	生食注シリンジ「SN」20mL
成分・分量 (1シリンジ中)	5 mL	10mL	20mL
	日局塩化ナトリウム 0.045g	日局塩化ナトリウム 0.09g	日局塩化ナトリウム 0.18g
性状	無色澄明の液で、弱い塩味がある。		
pH	4.5～8.0		
電解質濃度 (mEq/L)	Na ⁺	Cl ⁻	
	154	154	

【効能・効果】

注 射：細胞外液欠乏時、ナトリウム欠乏時、ク
 ロール欠乏時、注射剤の溶解稀釈剤
 外 用：皮膚・創傷面・粘膜の洗浄・湿布、
 含そう・噴霧吸入剤として気管支粘膜洗
 浄・喀痰排出促進
 その他：医療用器具の洗浄

【用法・用量】

注 射：(1)通常20～1000mLを皮下、静脈内注射又
 は点滴静注する。
 なお、年齢、症状により適宜増減する。
 (2)適量を取り注射用医薬品の稀釈、溶解に
 用いる。
 外 用：(1)皮膚、創傷面、粘膜の洗浄、湿布に用い
 る。
 (2)含そう、噴霧吸入に用いる。
 その他：医療用器具の洗浄に用いる。

【使用上の注意】

1.慎重投与（次の患者には慎重に投与すること）

- (1)心臓、循環器系機能障害のある患者〔循環血液
 量を増すことから心臓に負担をかけ、症状が悪
 化するおそれがある。〕
- (2)腎障害のある患者〔水分、塩化ナトリウムの過
 剰投与に陥りやすく、症状が悪化するおそれ
 がある。〕

2.副作用

本剤は使用成績調査等の副作用発現頻度が明確と
 なる調査を実施していない。
 副作用が認められた場合には、投与を中止するな
 ど適切な処置を行うこと。

大量・急速投与：大量を急速投与すると、血清電
 解質異常、うっ血性心不全、浮
 腫、アシドーシスを起こすこと
 がある。

3.高齢者への投与

一般に高齢者では生理機能が低下しているので、
 投与速度を緩徐にし、減量するなど注意すること。

4.適用上の注意

- (1)ピロー包装開封後直ちに使用し、使用後の残液
 は決して使用しないこと。
- (2)調 製 時：注射剤の溶解・稀釈剤として使用す
 る場合は、生理食塩液が適切である
 ことを確認するとともに、よく混合
 した後に使用すること。
- (3)投 与 前：①投与に際しては、感染に対する配
 慮をすること(患者の皮膚や器具
 消毒)。
 ②寒冷期には体温程度に温めて使用
 すること。
- (4)静脈内投与時：ゆっくり静脈内に投与すること。

(5)投与方法：本シリンジは、**極端な陰圧が発
 生する回路には使用しないこと。**
 また、本剤で溶解・稀釈したへ
 パリンなどの**抗凝固薬を血液透
 析時に投与する場合は、抗凝固
 薬注入ラインが血液ポンプの下
 流に設置された血液回路に用い
 ること。**〔血液回路等の閉塞な
 どにより極端な陰圧が発生した場
 合、ガasketがプランジャーから
 外れたりシリンジポンプの送り
 機構(スライダー)のフックから
 プランジャーが外れ、本剤が急
 速注入されたりするおそれがあ
 る。〕

【有効成分に関する理化学的知見】

一般名：塩化ナトリウム (Sodium Chloride)
 分子式：NaCl
 分子量：58.44
 性 状：無色又は白色の結晶又は結晶性の粉末であ
 る。
 水に溶けやすく、エタノール(99.5)にほと
 んど溶けない。

【取扱い上の注意】

1.安定性試験

最終包装製品を用いた加速試験(40℃、相対湿度
 75%、6ヵ月)の結果、生食注シリンジ「SN」5mL、
 生食注シリンジ「SN」10mL及び生食注シリン
 ジ「SN」20mLは通常の市場流通下において3
 年間安定であることが推測された。1)

2.シリンジの使用法

- (1)本剤はシリンジポンプでは使用しないこと。
- (2)ピロー包装内は滅菌済みのため、使用直前ま
 で開封しないこと。
- (3)シリンジが破損するおそれがあるため、強い
 衝撃を避けること。
- (4)ピロー開封時は切り口から静かに開けること。
- (5)ピロー包装から取り出す際、プランジャーを
 持って引き出さないこと。
- (6)薬液が漏れている場合や、薬液に混濁や浮遊
 物等の異常が認められるときは使用しないこと。
- (7)シリンジに破損等の異常が認められるときは
 使用しないこと。
- (8)シリンジ先端のゴム栓を外した後、シリンジ
 先端部に触れないこと。
- (9)開封後の使用は1回限りとし、使用後の残液は
 容器とともに速やかに廃棄すること。
- (10)シリンジの再滅菌・再使用はしないこと。
- (11)注射針等を接続する場合は誤刺に注意し、
 しっかりと固定すること。

【包 装】

生食注シリンジ「SN」5mL：10シリンジ
 生食注シリンジ「SN」10mL：10シリンジ
 生食注シリンジ「SN」20mL：10シリンジ

【主要文献】

- 1) シオノケミカル(株)：生食注シリンジ「SN」5mL、
 生食注シリンジ「SN」10mL、
 生食注シリンジ「SN」20mL
 の安定性に関する資料(社
 内資料)



【文献請求先】

主要文献に記載の社内資料につきましても下記にご請求下さい。
 光製薬株式会社 医薬情報部
 〒111-0024 東京都台東区今戸2丁目11番15号
 TEL 03-3874-9351
 FAX 03-3871-2419

◇〈製品仕様(構成と各部の名称)〉

◇使用方法

① ゴム栓を回しながら引き抜いてください。

② ゴム栓を外したら直ちに注射針等を装着し、シリンジ内の空気を除去後ご使用ください。

◇ご注意

本シリンジのプランジャーとガスケットはネジ式構造により接続されているため、プランジャーを反時計回りに回転されると接続に緩みが生じ、ガスケットからプランジャーが外れるおそれがあります。もし緩んでいる場合は、プランジャーを時計回りに回転させて締めて下さい。